

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	19020	あさひ健康応援ポイント事業		予算科目	会計			款		項		目		事業種別	☒ 主な事業
							一般			4		1		2			☐ 国土強靱化地域計画
施策体系	基本施策	5	保健の充実		根拠法令	あさひ健康応援ポイント事業実施要領											☐ 新市建設計画
	施策の展開	11	健康づくりの推進		戦略事業	49	あさひ健康応援ポイント事業										☐ 定住自立圏構想
	施策の展開				戦略事業												☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 26 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	市民一人ひとりが健康の大切さを認識し、よりよい生活習慣を身につけるため、日頃の健康づくりへの取り組みをポイント化し、当該ポイントを予算の範囲内において景品と交換する。市民が健康づくりへ主体的かつ積極的に参加を促進することを目的とする		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
健康づくりの取組みをポイント化し、数値で確認することにより、生活習慣病等を予防し、健康寿命の延伸を図る。また、市の検(健)診の受診率及び健康増進施設の利用率の向上にも寄与する。	対象者は、多いと思われるが参加者は少なく、周知及び応募方法や、事業内容の見直しも考慮する必要がある。		参加者から、健康づくり、各種検診を受けるきっかけになったとの意見のある一方で、「検診は以前より受けているのできっかけづくりにはならない」「もっとPRすべき」との意見もあった。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円
1.報償費	548:報償金	
2.需用費	324:印刷製本費	
3.役務費	74:通信運搬費、手数料	
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0:	
2.都道府県支出金	0:	
3.地方債	0:	
4.その他	500:ふるさと応援基金繰入金	

事業費	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
1.報償費	千円	505	497	531	548	629
2.需用費	千円	334	324	324	324	324
3.役務費	千円	32	64	45	74	144
事業費計(A)	千円	871	885	900	946	1,097
1.国庫支出金	千円					
2.都道府県支出金	千円					
3.地方債	千円					
4.その他	千円			500	500	950
5.一般財源	千円	871	885	400	446	147

前年度増減理由	景品代、郵送料の増のため
---------	--------------

従事職員数 常時 1 人 最大 14 人 × 1 日 = 延べ 14 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

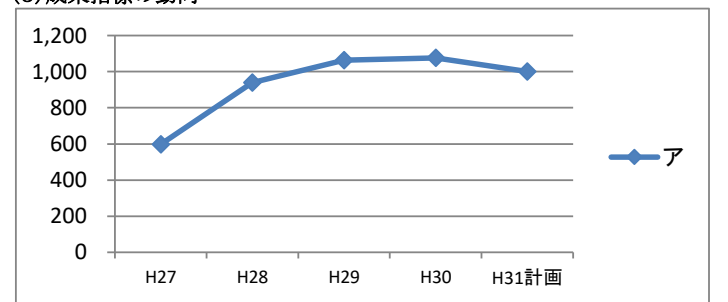
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動) ・応募用紙(申込書)の作成及び配布 ・事業の周知 ・抽選会の実施 ・景品の贈呈、参加賞の配付	ア PR回数(方法)	回	17	35	61	50	70
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	対象意図 事業参加者 参加者数を増やす	ア 応募者数	人	598	940	1,063	1,076	1,000

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
			②	
普通				
小さい				

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
			(2)	
②				
③				
④⑤				
⑥				
⑦⑧				
⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	比較
【コメント】(低下の場合、その理由)					成果動向
③ 今年度取組事項(31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他()
R1.6～R2.3		広報に折込み事業の周知徹底を図る。市受取払郵送による応募を実施し、参加者の利便性の向上を図る。			H31.4～R1.12 H30年度実施のアンケート調査をもとに、内容、周知方法等を検討し実施する。